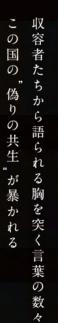
2021 ドイツ ニッポン・コネクション観客賞 「ニッポン・ドックス賞」

2021 韓国 2 DMZ国際ドキュメンタリー映画祭 アジア部門 2 「アジアの視線」 4

2021 オランダ カメラジャパン 「観客賞」







お

もてな

66 0 玉

本

?







日 時 19:00~20:30 (18:30開場)

一般=500円/学生=無料 定員22名【要予約】 大竹財団会議室

**一般財団法人** 大竹財団







監督・撮影・編集 | トーマス・アッシュ

2021年|87 分|DCP|16:9|日本|ドキュメンタリー 配給|太秦 © Thomas Ash 2021



権 は 侵 沋 害 きて 0 Í る 実 7 を て、 久 0 自 世 分 界 を 何 訪 が れ え で な き 収 け る か れ を ላህ ば れ な て 5 え な ま る L 人 た。 た ち う そ  $\sigma$ 話 て 命 を を 拘 置 東 じ き さ れ 強 S て S 郋 る 象 人 を Þ Ö け 証 ま 言を証 た 拠 とし

ス・アッ 録



知られざる不都合な真実、 入管収容所における

人権侵害の実態

在留資格のない人、更新が認められず国外退去を命じら れた外国人を"不法滞在者"として強制的に収容している 施設が全国に17カ所ある。その一つが茨城県牛久市にあ る"東日本入国管理センター"、いわゆる『牛久』だ。

この施設内には、紛争などにより出身国に帰れず、難民申 請をしている人も多くいる。しかし、彼らの声を施設の外に 届ける機会はほとんどない。

本年3月の名古屋入国管理局におけるスリランカ出身女 性・ウィシュマさんの死亡事件、"入管法"改正案の国会成 立断念など、日本の入国管理行政を巡る闇は深まるばか りだ。

本作は、厳しい規制を切り抜け、当事者達の了解を得て、 撮影されたものである。

トーマス・アッシュ監督は"隠し撮り"という手法で、面会室 で訴える彼らの証言を、記録し続けた。命を守るために祖 国を後にした者、家族への思いを馳せる者…。「帰れな い |現実を抱えた一人一人の実像。

「まるで刑務所のよう」「体じゅう殴られた」、口々に驚きの 実情を面会室のアクリル板越しに訴える9人の肉声。長期 の強制収容や非人間的な扱いを受け、精神や肉体を蝕ま れ、日本という国への信頼や希望を失ってゆく多くの 人々。論議を呼ぶ"隠し撮り"で撮影された本映画だが、こ こに記録された証言と現実は、果たして無視できるものだ ろうか。

世界中から注目された華やかな東京オリンピック開催の影 で、露わになる日本の"おもてなしの現実"と"偽りの共生"。 「撮影の制約自体を映画的な形式に用い、観客をその現 実に参加せざるをえなくすることで、ドキュメンタリーの力を 示した」として、2021年9月の韓国DMZ映画祭でアジア部 門最優秀賞を受賞した本作が、いよいよ劇場公開。

監督・撮影・編集 トーマス・アッシュ

カラーグレーディング オンラインエディター シン・ヘマント 作曲 寂空

演奏|寂空、こみてつ

タイトルデザイン 丸古実、山村ジェレミー(デンパク ファノ デザイン東京) 字幕・書き起し 原田 麻穂、石原 雪子 インパクト プロデューサー ンデヴ・ダニエル ディストリビューション プロデューサー | 松井至

チ プロデューサー クレーン・ジョン

2021年 | 87分 | DCP | 16:9 | 日本 | ドキュメンタリー 配給 太泰 ©Thomas Ash 2021

G \* \* 123124

www.UshikuFilm.com ¥@ushikufilm ⊙ushikufilm

## 上映会のご予約・お問い合わせ 一般財団法人 大竹財団

- 🕐 東京都中央区京橋1-1-5 セントラルビル11階 JR東京駅八重洲中央口から徒歩4分(八重洲地下街24番出口右階段すぐ)、 東京メトロ京橋駅7出口から徒歩3分、東京メトロ日本橋駅B3出口から徒歩4分
- 📵 https://ohdake-foundation.org 🔇 03-3272-3900



スマートフォンのQRコー ドアプリで読み取ると、現 在地から会場までのアク セス方法が検索できます

